

Corporate Slogan コーポレイトスローガン
音楽文化への貢献

Attitude on Management 経営姿勢
独創・誠意・成長

Field of Business 事業領域
視・聴・覚 音楽創造商品



ご挨拶 Greetings

経験と未来サウンドを志向するチャレンジ精神

星野楽器は、1908年(明治41年)文字通り日本の洋楽器の創成期に創業、以来、音楽の西洋化とともに歩み、おかげさまで113年の歴史を重ねるに至りました。この間の道程は決して平坦なものではなく、戦争を経験するなど幾多の厳しい試練と障害の連続でした。しかし、今日のカタチを成すことができたのは、音楽を愛し楽器を愛し、私たちに夢と希望を与えてくださいました世界中のユーザーの方々や、有形無形のご支援を賜りました業界の皆様方のご厚情の賜と深く感謝いたしております。

さて現在、楽器は音楽の多様化とともに、さまざまなニーズが表面化してきています。これらのニーズに応えるためには新しいサウンドを追求すべき電子技術と、永年の職人の勤と手で作っている伝統技術の、全く異なった二つの技術のマッチングが必要となりました。こうした時代にあって私たちは、約一世紀にわたる経験と未来サウンドを志向するチャレンジ精神をもって、研究開発・商品化に一層の努力を決意するものであります。

星野楽器株式会社
代表取締役会長

星野 義裕



会社沿革 History

- | | | | |
|-------|---|-------|--|
| 1908年 | 星野書店の楽器部として創業 | 2002年 | オランダ・アウトホールンの楽器販売会社、SERLUI B.V.を買収
ドラムの製造メーカー、広州星野楽器製造有限公司を設立 |
| 1929年 | 合資会社星野楽器店を設立 | | 韓国駐在員事務所を開設 |
| 1935年 | 弦楽器の製造をスタート | 2003年 | ヨーロッパ駐在員事務所をオランダ・アウトホールンに移転 |
| 1955年 | 現在地へ本社を移転 | 2004年 | 広州星野楽器製造有限公司、生産開始 |
| 1962年 | エレキギター・ギターアンプの製造メーカー、多満製作所を設立 | 2005年 | L.A.オフィスを移転
中国青島駐在員事務所を開設 |
| 1972年 | アメリカ・ペンシルバニア州の楽器販売会社、ELGER CO.を合併設立 | 2006年 | 星野楽器販売株式会社の本社を愛知県瀬戸市に移転 |
| 1976年 | 瀬戸物流センター完成 | 2007年 | SERLUI B.V.をHOSHINO BENELUX B.V.に社名変更
愛知県尾張旭市にアイバニーズ ギター開発センターを開設 |
| 1980年 | ELGER CO.をHOSHINO (U.S.A.) INC.に改組 | 2008年 | 創業100周年を迎える |
| 1981年 | 合資会社星野楽器店を星野楽器株式会社に改組
多満製作所を星野楽器製造株式会社に改組 | 2009年 | 中国広州駐在員事務所を開設
星野楽器株式会社と星野楽器製造株式会社が合併 |
| 1982年 | 国内向け楽器販売会社、星野楽器販売株式会社を設立 | 2010年 | 瀬戸物流センターを愛知県尾張旭市に移転 |
| 1986年 | 星野楽器販売株式会社 東京営業所を開設 | 2011年 | 広州星野楽器貿易有限公司を設立 |
| 1987年 | ロサンゼルス駐在員事務所を開設 | 2013年 | 星野楽器販売株式会社 東京営業所を台東区上野に移転 |
| 1988年 | 星野楽器製造株式会社の新工場を愛知県瀬戸市に竣工
星野楽器販売株式会社 大阪営業所を開設 | 2014年 | 星野楽器株式会社 新本社ビル完成 |
| 1990年 | ロサンゼルスにHOSHINO (U.S.A.) INC.の支店を開設 | 2017年 | HOSHINO BENELUX B.V.をオランダ・マイドレヒトに移転し同時に
社名をHOSHINO EUROPE B.V.に変更 |
| 1999年 | ドイツ・フランクフルトにヨーロッパ駐在員事務所を開設
星野楽器株式会社の社屋に新館完成 | | |
| 2000年 | 星野楽器製造株式会社に新事務棟完成 | | |